2019 年度実施概要

学校名

那智勝浦町立宇久井中学校

採択活動名

宇久井の海から見つめる世界　～地域を学ぶ体験活動を通して～

取り組みの概要

過去に実施し継続していく活動と今年度新たに計画した活動とを組み合わせた取組を計画した。しかし、今年度は１学期期間中に雨天日が多く、代替日も雨天となるケースがあり、野外での活動について中止か日時や内容を大きく変更せざるを得なくなり、他の活動の実施計画にも影響があった。また、大時化のため、漁業施設が被害を受け年度後半に予定していた漁業体験が中止となった。 計画通りに実施できたのは、地元漁師による「漁業講話」と校区内にある国立公園での「宇久井半島ウォークガイド」のみである。 「漁業学習」では、地元在住の漁師から地元で行われている漁法と獲れる魚、黒潮大蛇行による影響、大学の研究に協力し近海の海洋生物を調査した内容などを教えていただいた。「宇久井半島ウォークガイド」では、環境省管轄で国立公園内にある宇久井ビジターセンターの協力を得て、宇久井半島の自然と海との関わりなどについて現地ガイドをしていただいた。天候により回数を減らして実施できたのは「宇久井海岸クリーン作戦」である。地域には海水浴場や磯場があり、多くの人がレジャーに訪れる場所となっている。そこを清掃し、ゴミの状況から海洋環境やゴミ問題を考える機会とした。 予定を変更して実施したものは、「名古屋港の施設見学」と「飼育体験」である。前者は、南極観測船ふじと名古屋港水族館等の見学、後者は、串本海中公園の飼育体験プログラムを活用し、紀伊半島南岸の海洋環境・生物の特徴、ラムサール条約と保全について学んだ。 計画通りに実施できず、また、自然を相手にした学習計画のため再設定も難しく混乱した１年であったが、実施できた活動は有意義であった。活動を通じて地元の環境や特色を再認識でき、守り繋げていこうとする人々の思いを知ることができた。そして、自分にできること、大切にしていきたいことの思いを持つことができと感じている。

活動中の写真

デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 漁業学習
2. 宇久井海岸クリーン作戦
3. 宇久井半島ウォークガイド
4. 名古屋港の施設見学
5. 串本海中公園での飼育体験